

【活動事例の紹介】

教室名	吉岡っ子ふれあいタイム
-----	-------------

取組内容

- (1) 7月4日(月) 開校式・かるた大会
児童109名参加(参加率43%)
- (2) 10月17日(月) ドッジビー大会 1~3年 → コロナの影響で開催中止
- (3) 10月24日(月) ドッジビー大会 4~6年 → コロナの影響で開催中止
- (4) 1月16日(月) 閉校式 お楽しみ会 → コロナの影響で開催中止

工夫した点・ポイント

○かるた大会(全学年対象)

- ・感染症対策や熱中症対策のため、消毒、換気、マスクの着用、水分補給などを徹底して実施した。
 - ・吉岡地域独自の『吉岡郷土かるた』を使用した。
 - ・学年ごと6、7名のグループに分かれて絵札を取り合った。
 - ・各グループに審判の保護者が入り判定をした。
 - ・代表者がマイクを使って読み札を読み上げて、各グループで絵札を取り合った。
- ☆換気のための大型送風機の音が大きく、代表者の読み上げている声が上手く届かず混乱した。そこで、途中から一番はじめの一文字をホワイトボードに大きく書き、目でも確認できるようにすると改善され、どのグループも問題なくかるた取りを楽しむことができた。



【開校式での校長先生のお話】

成果・今後の展望

本校の「吉岡っ子ふれあいたいム」は、令和2年度の活動から新型コロナウイルス感染拡大や感染防止のため、ずっと中止となっていた。従って、今年度7月の「開校式・かるた大会」は、3年ぶりの開催となった。今回の参加率は43%と高く、児童も保護者もこのような会の開催を期待していたことがうかがわれる。参加児童の感想では、「みんなと遊べて楽しかった。」「かるたは負けちゃったけれど、楽しかった。また参加したい。」など高評価であった。コロナの影響で色々な活動が制限される中、良い気分転換に可能な限りなっただのではないかと思う。

来年度以降も、感染予防対策等できることを配慮しながら、開催できるようにしたい。